全国山城サミットin佐野

11月25日、26日の2日間にわたり佐野市文化会館 や国指定史跡唐沢山城跡で「第24回 全国山城サミット in 佐野」が開催されました。

市内はもとより県外からも多くの方が訪れ、約1万人の 来場者で盛り上がりを見せました。













史跡唐沢山城跡保存会

「史跡唐沢山城跡保存会」が、37人の会員を集め、11月25日、全国山城サミットin佐野の開催にあわせて発足しました。この会は、国指定史跡唐沢山城跡の環境整備、パトロール、訪れた方への案内(ガイド)が主な活動内容です。

山城サミットに向けて、10月には「つきとや」や「土矢倉」付近の草刈、剪定などの作業を行いました。そして、山城サミット2日目や11月19日と12月3日に開催された「秋季唐沢山城跡攻略ガイドツアー」では、本丸や高石垣、南城など史跡の主要地点で、訪れた方に史跡ガイドとしておもてなしをしました。

山城サミット1日目のパネルディスカッションでは、春風亭昇太師匠から遺跡保護のボランティア活動を絶賛されました。これからも行政とともにボランティアの力で、「国指定史跡唐沢山城跡」の魅力を守り伝えていくことでしょう。 (市民記者 中里聖子)



草刈などで目を覚ました「土橋」付近の様子



秋季唐沢山城跡攻略ガイドツアーの様子

エラスムス立像

木造エラスムス立像は、1600年に大分県に漂着したオランダ船「リーフデ号」の船尾に、船の守り神として艤装されていたものです。このエラスムス立像を江戸幕府の旗本・牧野成里が入手し、牧野が菩提寺としていた上羽田町の龍江院に納められたとされています。

エラスムス立像の存在を次世代に繋げるため、地元の有志団体である「秘宝エラスムス立像に学ぶ会」が、佐野市出身の彫刻家である「笹川むもん」さんにエラスムス立像複製の製作を依頼し、11月18日に吾妻地区公民館で複製立像のお披露目をしました。



さのマラソン大会

佐野市運動公園陸上競技場を発着点として、3,500人以上の方にエントリーしていただいた「さのマラソン大会」が開催されました。フルマラソン、10キロ、5キロ、2キロ、親子ジョギングと多彩な種目で開催され、フルマラソンでは1,580人が完走を果たしました。

参加されたランナーの皆さん、お疲れ様でした。







佐野にゆかりのある選手がプロ野球へ

青藍泰斗高等学校の石川翔(いしかわしょう)投 手(写真:右)がプロ野球ドラフト会議で中日ドラ ゴンズに2位指名され、入団が決まりました。

石川投手は、最速 1 5 1 [‡] のストレートと、鋭く落ちるスライダーを武器に、闘争心溢れる投球でプロで期待される投手です。

頑張ってください石川投手、応援しています。





佐野日本大学高等学校出身で JR 東日本所属の田嶋大樹 (たじまだいき) 投手 (写真:左)が、プロ野球ドラフト会議でオリックス・バッファローズから 1 位指名され入団が決まりました。

田嶋投手は、社会人ナンバーワン左腕として評価され、プロ期待の投手です。

頑張ってください田嶋投手、応援しています。